

資料No.1

江田島市交流定住促進協議会
令和3年3月24日

江田島市交流定住促進事業について

1 移住者数について

平成21年度～26年度は、江田島市が空き家物件案内や定住補助金等で知り得た人数をカウント。平成27年度以降は、定住補助金の申請分をカウントしている。

年度	移住世帯数(世帯)	移住人数(名)	累計(H21以降)
平成28年度	11	26	—
平成29年度	11	24	—
平成30年度	11	22	—
令和元年度	4	12	—
令和2年度	6	13	142世帯316名

※令和2年度については、令和3年2月末日現在の世帯数・人数

2 空き家バンク制度

空き家所有者からの申請を受け、市のホームページへ登録し、物件情報の提供を行う制度。活用できる空き家を移住希望者へ提供することが大きな目的であるため、市外居住者には物件案内、移住相談などの対応をする。

年度	新規登録(件数)			成約(件数)		
	売買	賃貸	計	売買	賃貸	計
平成28年度	12	9	21	12	6	18
平成29年度	11	12	23	11	9	20
平成30年度	14	7	21	7	6	13
令和元年度	28	8	36	15	8	23
令和2年度	10	6	16	15	2	17
合計	—	—	117	60	31	91

※令和2年度については、令和3年2月末日現在の件数

3 定住促進事業補助金

本市に定住することを目的に、転入した方自らが居住するための家を新築又購入した場合、その費用の一部を補助する。上限額300千円。

年度	利用件数	移住人数(名)		
		大人	子ども	合計
平成28年度	11	20	6	26
平成29年度	11	19	5	24
平成30年度	11	19	3	22
令和元年度	4	8	4	12
令和2年度	6	11	2	13
合計	43	77	20	97

※令和2年度については、令和2年2月末日現在の利用件数・人数

4 おためし暮らし制度

移住を検討している方に対し、まずは「おためし」で江田島市の生活を体験できるよう1週間単位で滞在できる物件を用意。電化製品一式をそろえており、1週間の利用料は14千円。滞在中に、移住相談や空き家見学などにも対応する。現在は、中町と飛渡瀬の2物件を市が借り受けて提供している。

年 度	利用件数	利用人数 (名)		
		大人	こども	合計
平成 28 年度	22	40	9	49
平成 29 年度	18	30	10	40
平成 30 年度	7	11	5	16
令和元年度	13	19	1	20
令和 2 年度	0	0	0	0
合計	60	100	25	125

※令和2年度については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため休止中。

5 江田島市定住促進交通費補助金

江田島市への移住を検討している方が、江田島市を訪問する際の交通費の一部を補助する制度。片道の交通費を補助する。上限は20千円。

年 度	利用件数	利用人数 (名)	利用者住所 (地域・件数)
平成 28 年度	8	11	東京 4・関東 2・関西 2
平成 29 年度	14	26	東京 4・関東 6・関西 1・九州 3
平成 30 年度	8	12	東京 2・関東 1・関西 1・九州 2 北海道 1・海外 1
令和元年度	7	12	東京 4・関東 1・関西 1・海外 1
令和 2 年度	1	2	東京 1
合計	38	63	東京 15・関東 10・関西 5 九州 5・北海道 1・海外 2

※令和2年度については、令和3年2月日現在の利用件数・人数

6 移住定住フェアなどにブース出展

年 度	開 催 地 (日 程)	イベント名	相談件数 (件・名)	
			件数	人数
平成 28 年度	東京 (H28.9.18)	瀬戸内くらしフェア	20	30
	東京 (H29.1.7)	宮城県・広島県 共同移住フェア	12	16
平成 29 年度	東京 (H29.7.29)	ひろびろ 広島くらしフェア	10	13
	東京 (H29.9.9)	ひろびろ 広島くらしフェア vol.2	15	—
	東京 (H29.9.10)	ふるさと 回帰フェア 2017	—	—
平成 30 年度	東京 (H30.5.20)	ひろしま Cターンフェア 2018	8	9

	大阪 (H30.9.2)	朝日U・Iターン 相談会	1	1
令和元年度	東京 (R1.6.23)	ひろしま Cターンフェア 2019	5	—
	大阪 (R1.10.5)	中四国もうひとつの ふるさと探しフェア in 大阪	4	6
	東京 (R1.11.4)	もっとひろしま U・Iターンフェア 2019	15	22
	横浜 (R1.11.16)	地域と関わろう！ 地域の魅力発見フェア	—	—
令和2年度	オンライン	ひろしま大集結 UIJ ターンフェア 2020	1	1
	オンライン	ひろしまCターンフェア	0	0

7 その他

・空き家バンク物件のバーチャル案内について

広島県事業「ひろしまサンドボックス」において、江田島市実証事業「遠隔地の移住希望者に対する空き家バンク物件のバーチャル案内」が採択され、株式会社スペースリー（所在地：東京都渋谷区、代表取締役：森田博和）と協業が決定した。

【概要】

江田島市移住・定住ポータルサイト「hodohodo」内に掲載されている空き家バンク物件を株式会社スペースリーが有する360度VR技術を使用して、バーチャルで案内するもの。

これにより、空き家内覧希望者が現地を来訪せず、時間帯も気にすることなくインターネット上で空き家の内覧が可能となる。



広島県



江田島市



Spacely

どこでもかんたんVR
「スペースリー」

**広島県江田島市の
空き家対策に採用**



